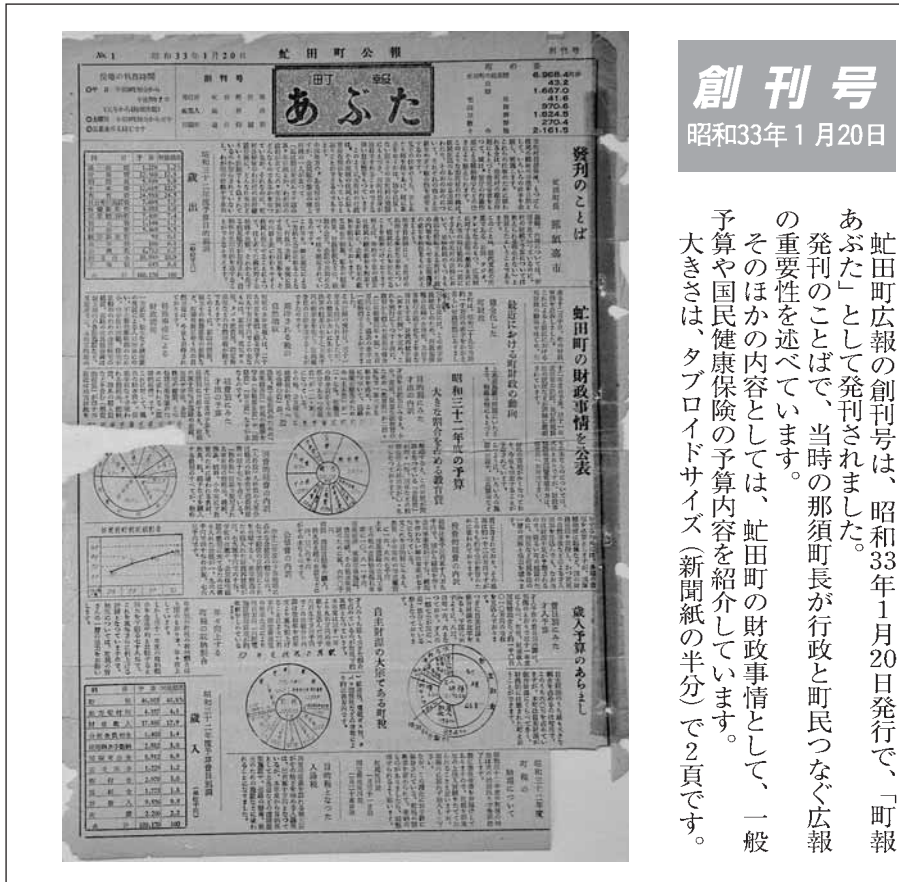


虻田町広報誌

広報あぶたの移り変り

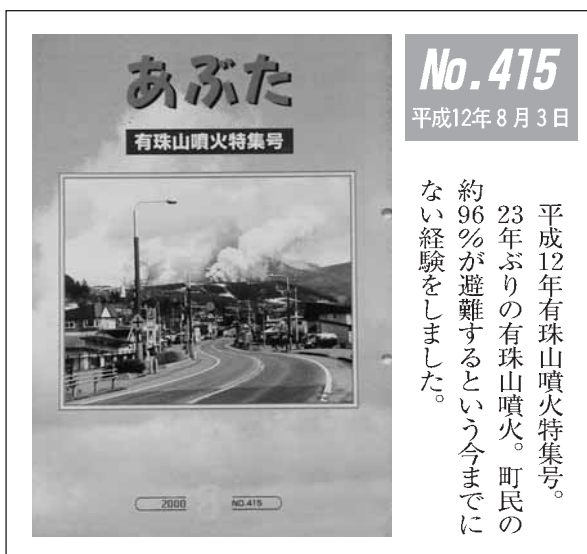


創刊号 昭和33年1月20日

虻田町広報の創刊号は、昭和33年1月20日発行で、「町報あぶた」として発刊されました。発刊のことは、当時の那須町長が行政と町民つなぐ広報の重要性を述べています。そのほかの内容としては、虻田町の財政事情として、一般予算や国民健康保険の予算内容を紹介しています。大きさは、タブロイドサイズ(新聞紙の半分)で2頁です。

昭 和33年1月20日に広報あぶた(当時は「町報あぶた」)が創刊されて以来、今号にいたるまで482回を数えます。

広報あぶたは、行政と町民のみなさんをつなぐ架け橋として、行政からのお知らせだけでなく、その時代の出来事や話題なども伝えてきました。しかし、洞爺村との合併により、広報あぶたは今号を持って廃刊となります。そして来月号から新しい「洞爺湖町」の広報がスタートすることになります。そこで、今月号では、広報あぶたの48年間の移り変わりを振り返ってみます。なお新町「洞爺湖町」の広報の発行は毎月10日発行となります。



No. 415 平成12年8月3日

平成12年有珠山噴火特集号。23年ぶりの有珠山噴火。町民の約96%が避難するという今までにない経験をしました。



No. 451 平成15年8月7日

有珠山噴火復興視察の為、天皇皇后両陛下が虻田町を訪問。両陛下の虻田町訪問は49年ぶりでした。